

# 集落座談会 意見要望に対する回答



南部(三本木地区)

**Q** カメムシ被害粒の色彩選別に  
ついて、経費助成や補助金を検討  
して欲しい。

**A** 早期集荷に向け集落委員会と  
協議をしながら検討して参りま  
す。

**Q** 産米集荷に際しては、日曜日  
も検査日割りを設定し、出荷者の  
更なる利便性を望みます。

**A** 東日本大震災により地盤沈下  
が大きく、倉庫への出入りのため南  
側向けにスロープをつけ舗装しま  
したので、南側の出入り口をご利  
用願います。

**Q** イノシシ等の獣が水田や畑に  
侵入し、作物を食べたり踏み荒らし  
たりする被害があり、その対策に  
苦慮している。個人では対策に限  
界があり、JAとしても行政等関  
係機関と連携し対策を講じて欲し  
い。

**A** 行政と連携しながら、実践的  
担い手の育成に努めて参ります。

**Q** 担い手課で新たな事業に取り  
組んでいるが、行政との結びつきを  
更に強化し、担い手の研修機会・内  
容を充実させながら育成に努めて  
もらいたい。

**A** 本JAの自己改革として、価  
格引き下げに取り組みます。

**Q** 本支店機能再編等により経営  
の効率化を図っていることは分か  
るが、農業が他店と比較して高い  
ものが見受けられるので検討願  
いたい。

**A** 近隣JAの状況を踏まえ設定  
していることをご理解願います。

## 《営農指導関係》

平成29年度 第2回集落座談会開催結果

支店名	組員 戸数	出席者数(人)			出席率 (%)
		男	女	合計	
東 部	1,798	251	47	298	16.6
西 部	1,552	322	52	374	24.1
南 部	1,499	351	97	448	29.9
北 部	1,794	307	48	355	19.8
計	6,643	1,231	244	1,475	22.2
(参考) 平成 28年度	6,429	1,330	253	1,583	24.6

**A** 地域内の合意形成に基づいた  
地域農業を目指すため、多様な担  
い手の育成も含めた地域営農ビジ  
ョンの策定を支援するとともに、農  
業生産の拡大に向け、提案型の作  
業を推進して参ります。

**Q** 農家の後継者不足は急速に進  
む。これからの農業を考え、将来を  
見据えた具体的な経営形態を示  
し、すぐに成果が現れる事業を展  
開して欲しい。

**A** 行政等と連携しながら、対処  
して参ります。



北部(富永地区)